

《本庄高校の活性化・特色化方針》 (平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)396 (女)578	計	974				
ホームページ	http://www.honjo-h.spec.ed.jp/										
アクセス	JR高崎線 本庄駅から徒歩15分										
教育課程等の特徴	県北唯一の進学重視型単位制 より高い目標に向かってチャレンジ! ・1年次は共通に学ぶ。数学、英語は少人数授業 ・2年次から、必修科目以外は自分の進路にあった科目を選択し、少人数で学習 ・本校独自の「学校設定科目」で大学入試に対応する発展学習 ・週34単位の授業(週2日7時間授業、隔週土曜日半日授業) ・特進クラスを1クラス設置(学習合宿、外部講師による土曜スーパー講義等の実施)										
活躍が顕著な部活動	・女子ソフトテニス部関東大会出場(平成28年度) ・男子バレーボール部関東大会出場(平成25年度) ・柔道部関東ジュニア体重別選手権大会出場(平成25年度) ・他 県大会出場多数										
特色ある学校行事	・柏樹祭(体育の部・文化の部)生徒会による企画・運営 ・オーストラリア海外研修 ・白熱教室 in 本庄高校 ・外部講師による進路講演会 ・大学、研究機関、企業等と連携した進路行事										
家庭・地域との連携	地域密着型の学校 ・図書館を夜8時まで開放(PTA・同窓会による見守り) ・図書館の地域開放(土曜日午後) ・地域の小学校とのスポーツ交流及び学習ボランティア、市内中学校への出前授業 ・土曜授業の公開										
進路	状況	四大	216人	短大	10人	専門	54人	就職	10人	その他	32人
	傾向	進学重視型単位制高校になつての第1期生は、国公立大学志望者がかなり増加した。また、最後まであきらめずに粘り強く取り組む姿勢が見られた。									

(※生徒数：H28.5.1現在、進路はH28.3卒業生の実績値)

本校の魅力!

個性を伸ばし 世界にはばたく人材を育成する 地域に信頼される学校

・やる気のある生徒にはとことん頑張れる教育環境
(情熱あふれる指導力の高い先生方が、勉強や部活動、国際交流をはじめとする課外活動を全力でサポートします)



(国際交流)



(新入生歓迎ハイキング)



(本高HPへ)

在校生からのメッセージ

本庄高校は「高い目標に向かってチャレンジ!」という言葉掲げています。勉強や部活動だけでなく、ボランティアや海外研修等、高校3年間でより濃く充実したものにするために本庄高校はとても適した高校です。

(2年男子・幡羅中学校出身)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

基本的な生活習慣が確立している生徒

向上心があり、勉強にも部活動にも学校行事にも前向きにチャレンジできる生徒

<入学者選抜のポイント> (平成29年度入学者選抜基準より)

○ 学習の記録の得点は、学年比率 1 : 1 : 2で、3年次の評価を重視します。

○ 学力検査を重視して選抜します。(1次選抜では学力検査と調査書の比率は、6 : 4)

○ 第3次選抜では、調査書の「特別活動等の記録」「その他の項目」の得点で選抜します。



伝統と躍進

埼玉県立本庄高等学校



未来を拓く「学び」プロジェクト

アクティブ・ラーニング
知識構成型シグソー法
による「協業学習」
の授業研究

国際交流
海外授業体験
オーストラリアの
姉妹校との交流の他、
様々な国際交流への
参加を支援



ボランティア チャレンジプロジェクト

生徒会が中心となって
「東北復興ボランティアチーム」
を立ち上げ、全校での
ボランティア活動を
5年以上継続中



学力向上
週34時間の授業
週2日の7限授業
土曜授業を隔週で実施

県北唯一の進学重視型単位制 個性を伸ばし世界にはばたくリーダーの育成

進路実現

〈3年次〉

自分の適性を見極め、将来設計・目標の具現化

- ・進路に合った科目選択(選択64科目)
- ・大学受験への実力養成講座
- ・個別による小論文、面接指導

特進
・特進補講
・土曜スパー
・国立大・難関私大への
実力養成講座

〈2年次〉

視野を広げ、確かな学力の形成

- ・進路に合った科目選択(選択18科目)
- ・探究学習で思考力、判断力、表現力を伸長
- ・大学や研究機関、企業でのフィールドワーク

特進
・特進補講
・土曜スパー
・学習や研究施設の見学

〈1年次〉

高校での学習スタイルの確立・基礎力の向上

- ・学習法講座の実施
- ・数学、英語は少人数授業で個々の力を伸長
- ・ピアサポート(教え合い・学び合い)
- ・将来設計学習、キャリア教育

特進
・特進補講
・土曜スパー
・学習や研究施設の見学



ほんたん
(本高キャラクター)

- ◇向上心や探究心を持ち、高い目標に向かってチャレンジする
- ◇基本的な生活習慣や集団の規律を身につけ、自ら考え、自ら行動できる
- ◇他者と協調・協同してよりよい社会を築くリーダーとなる



サイエンス アカデミー

大学や研究機関の
研究者による講演
や高度な実験実習
を体験

小学生との
スポーツ交流・学習ボランティア
運動部の生徒を中心とした
スポーツ交流。希望者による
学習支援ボランティア



学校行事と 多様な部活動

生徒が主体的に取り組む
学校行事と36もの多彩な
部活動で仲間との最高の
思い出づくり



外部講師による 進路講演会

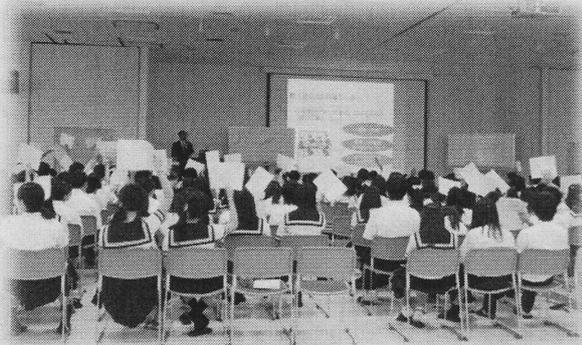
大使館員、大学教授
企業経営者など
による講演

本庄高校の近況報告（全日制）～学校ホームページより～

白熱教室 in 本庄高校

9月12日（月）、今年で4回目となる高校生のための対話型講義「白熱教室」が開催されました。講師は、日本における「白熱教室」の第一人者である千葉大学大学院教授 小林正弥 先生です。3年生316名が参加しました。テーマ「グローバルとローカルな公共性～政治参加を考える～」について、小林先生の繰り広げる講義に徐々に引き込まれ、多くの生徒が自分の考えを発表することができました。対立するような議論はあまり交わされませんでした。活発な意見交換がなされ、参加してくださった他校の先生も感心していました。

自分の考えを論理的に説明することの難しさや価値観の多様性に気づくと同時に社会と自分とのかかわりについて考えるよい機会になりました。



北部地区高校音楽祭

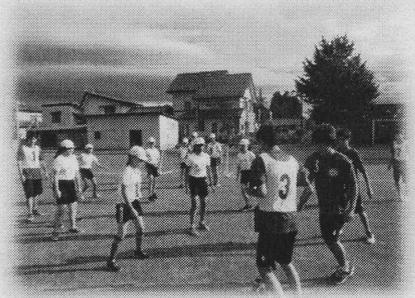
9月12日（月）、28日（水）の2日間で、熊谷市文化創造館さくらめいとを会場に、埼玉県北部地区高等学校音楽祭が開催されました。本庄高校からは、12日に2年生音楽選択者123名、28日は3年生音楽選択者20名、1年生音楽選択者123名、吹奏楽部が出演しました。日頃の授業や部活動での練習の成果を、他校の生徒や先生方、当日ご来場のお客様に披露することができ、皆様から好評をいただきました。28日の出演者全員による全体合唱「COSMOS」では本校吹奏楽部が伴奏させていただきました。

会場いっぱいの歌声が演奏しているステージの部員たちに向かって響いてきて、演奏しながらもとても感動しました。



小学校とのスポーツ交流

9月29日(木)、本庄市立本庄南小学校にてスポーツ交流が行われました。今回は、本校サッカー部の1年生13名が南小を訪れ、サッカーを通して交流を行いました。最初は互いに遠慮がちでしたが、小グループで自己紹介を兼ねてアップの運動を行ううちにいつの間にか硬かった表情もほぐれていきました。パスの仕方やボールキープの仕方など、高校生が示す見本やコツを小学生は真剣に見ながら一生懸命に練習していました。



最後は、高校生と小学生と一緒にゲームを行いました。楽しく充実したひと時を過ごすことができました。別れ際、互いに名残惜しそうな姿がとても印象的でした。



10月3日(月)、本校陸上部の1年生2人と2年生8人が、本庄東小学校の6年生と体育の授業及び給食の時間に交流を行いました。体育の授業内容は、50m走でした。陸上部の生徒が、腕の振り方など走るときのポイントを説明すると、小学生は一生懸命聞いて、その通りに走ろうと努力していました。最後にバトンパスについて説明して、全員でリレーを行いました。小学生は皆とても元気で、無邪気に取り組んで

くれたので、高校生も少し照れながらも楽しいひと時を過ごすことができました。

1月24日(火)は、本庄西小学校へ女子バスケットボール部、2月7日(火)は中央小学校へ女子サッカー部が訪問し小学生と交流します。

埼玉県科学教育振興展覧会

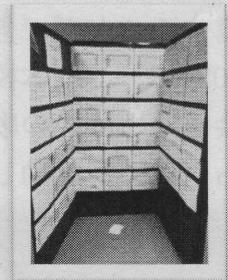
10月8日(土)～9日(日)、埼玉県立川の博物館において、平成28年度埼玉県科学教育振興展覧会(高等学校・北部地区展)が行われました。本校からは、物理部と2年生生徒の課題研究の2点を出品しました。8日に行われた審査会で、19の出品作品の中から6点が優秀賞に選ばれましたが、本校からの2点とも優秀賞に選ばれました。

選ばれた作品は、10月末に行われる中央展へ出品されます。本庄高校の出品作品は以下のとおりです。

○物理部 研究テーマ

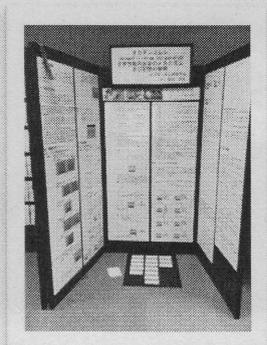
「渦電流からネオジム磁石球が受ける制動効果」

物理部 →



○2年生徒課題研究 研究テーマ

「オカダンゴムシの交替制転向反応のメカニズム及び記憶の解明」



※中央展の結果、2年生徒課題研究は、第41回全国高等学校総合文化祭の自然科学部門に埼玉県代表として参加することが決まりました。

本大会は、平成29年8月2日～4日、宮城県石巻市で開催されます。

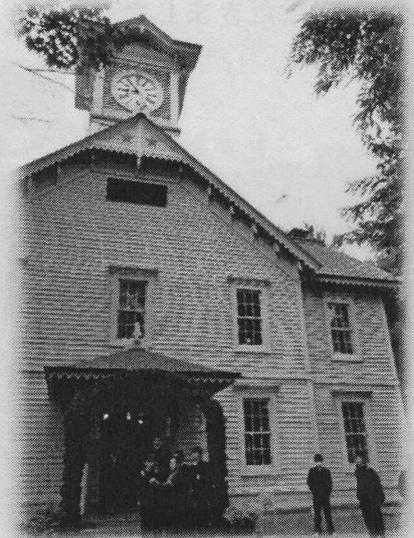
埼玉県からは、他に浦和高校、川越高校、大宮高校が参加します。

←2年生徒課題研究

2年次修学旅行（北海道）

10月12日（水）～10月15日（土）の3泊4日で2年次生が、北海道（札幌・小樽・ニセコ・函館）へ修学旅行に行ってきました。天候に恵まれ、全行程を楽しく過ごすことができました。主な旅程は次のとおり。

- 1日目 札幌市内班別研修
- 2日目 札幌～小樽市内班別研修（ペンション泊）
- 3日目 体験学習（ラフティング）函館山夜景見学
- 4日目 函館市内班別研修

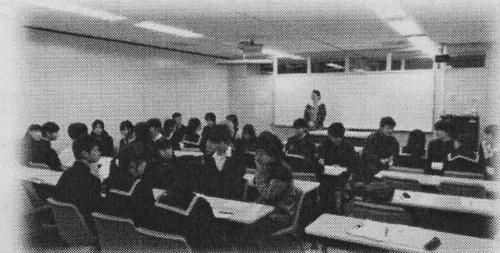


早稲田大学留学センター訪問

10月28日（金）中間テストが終わりました。午後、1，2年次生24名が早稲田大学留学センターを訪問するために早稲田キャンパスへと向かいました。

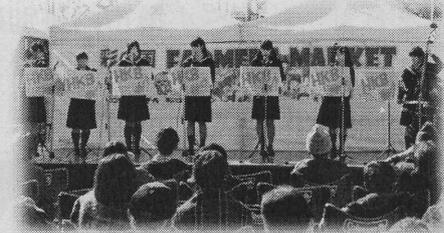
今回の訪問は、早稲田大学留学センターの中林美恵子先生のご厚意で実現しました。中林先生は、本校の卒業生で、アメリカ連邦議会上院予算員会補佐官を10年間務めるなど、世界を舞台に活躍されている方です。訪問の主な目的は、現役の大学生との懇談でしたが、この日は、各学部から7名もの大学生が参加してくださいました。どの学生さんも個性的で自分を持っていて素敵な方ばかりでした。高校生4～5人のグループに大学生が1～2名入って様々なお話をしてくれました。高校生にとっては眩しい存在の早大生のお話は、大きなインパクトを与えてくれました。最後に互いに感想を述べあって散会しましたが、その後も4名の学生さんが、大学構内を案内してくださり、駅まで送ってくださいました。

充実した思い出に残る訪問になりました。



吹奏楽部ウニクス上里演奏

11月20日(日)ウニクス上里で「ファーマーズマーケット&JAZZ」に参加し、アンサンブル形式で演奏をしました。金管アンサンブル、木管アンサンブル、フルートアンサンブルの順に演奏し、最後に全員で客席を囲むように演奏をしました。アンコールもいただくほどの好評をいただきました。



外務省「高校講座」

11月24日(木)、本校の体育館を会場に外務省「高校講座」が開催されました。この講座は、外務省が全国の高校に職員を派遣し、高校生の外交・国際問題、異文化に対する関心や理解を深めるとともに、進路意識の向上を図ることを目的に実施しているものです。

今回の講師は、外務省中南米局南米課課長補佐 荻野正裕氏。荻野氏は本校の同窓生です。つい、2日前まで、安倍首相のニューヨークでのトランプ次期米大統領との会談、ペルーでのアジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議に随行し、帰国なさったばかりでした。荻野氏は、外交官として滞在した様々な国の地理や文化について、写真を見せながら語ってくださいました。大変興味深い内容が多く、おもしろかったです。最後に、本高生へのメッセージとして、「本高生にはもっと努力をしてほしい。将来、どのような職業に就くとしても世界とかかわらずにやっていくことはできない。世界の国々にもっと関心をもって生活してほしい。」と話してくれました。

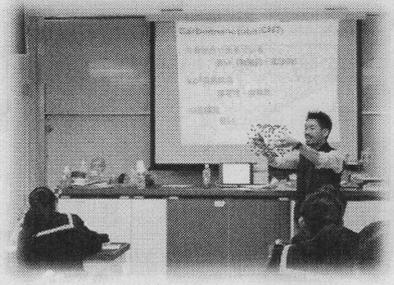
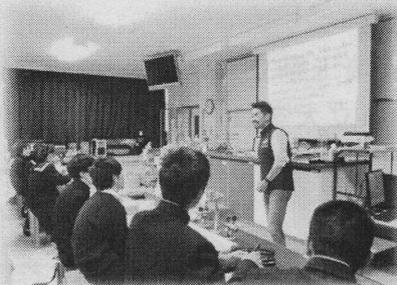
講演会終了後、希望者11名が参加して座談会が行われましたが、たくさんの質問が飛び交い、大変盛り上がる会になりました。



サイエンスアカデミー

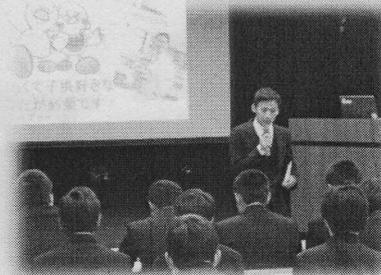
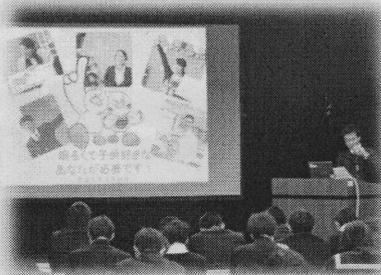
12月10日(土)午後、サイエンスアカデミーが実施されました。サイエンスアカデミーは、埼玉県が行っている事業の一つで、大学や研究機関の研究者による講演や高度な実験・実習を体験するものです。今年度は、仙台高等専門学校准教授の関戸 大先生を講師としてお招きし、「ナノテクノロジーってなんだろう？」をテーマに講座が展開されました。ナノテクノロジーの概要、カーボンナノチューブの特長と応用例について、クイズあり、グループワークありで、アクティブに学ぶことができました。大学レベルの高度な内容でしたが、カーボンナノチューブが未来の材料であり、様々な夢を実現してくれる可能性があるものであることを知ることができました。化学発光の実験はとても興味深く、試薬の役割を理解すると様々な制御ができることもわかりました。

講義の最後に関戸先生が語った「serendipity (セレンディピティ)」という言葉が印象に残りました。研究とは、時に、探しているものとは別の価値あるものを偶然見つけることがある。失敗から何か生まれることもある。研究の面白さ、奥深さを感じました。



高校生のための教員志望者説明会

12月13日(火)、1, 2年次の生徒を対象に「教員志望者のための説明会」を実施しました。今年は、1年生22名、2年生15名の計37名が参加しました。講師は、埼玉県教職員課の採用試験担当の方です。教員という仕事の魅力、教員免許状を取得する方法、埼玉県の求める教師像など、具体的にお話しくださり、これから何をどのように勉強していけばよいのかイメージすることができました。また、本校の卒業生で、現在、小学校、中学校の先生をされている2名の先輩も参加していただき、現在の仕事について語っていただきました。



(生徒の感想から)

- ・説明会に参加して、改めて、教師という仕事に面白みや楽しさを感じることができました。
- ・学校の先生はたくさんの試験を受けて合格して先生になっているんだと思いました。2次試験は人物重視だと聞いたので、これからたくさんの経験を積んでいきたいと思いました。

お知らせ

本庄市役所展

○書道部

1月23日(月)～1月27日(金) ※27日(金)は午後2時まで

○美術部・漫画研究部

1月30日(月)～2月3日(金) ※3日(金)は午後2時まで

進路速報(途中経過)

1月14日(土)～15日(日)にセンター試験が行われ、いよいよ大学入試本番の時期になりました。進学重視型単位制高校として、「伝統と躍進」「高い目標に向かってチャレンジ」をモットーに生徒たちは日々頑張っています。

12月28日現在の進路速報(途中経過)は以下のとおりです。

◆国公立4年制大学 8名

筑波大学(1)、群馬大学(1)、埼玉県立大学(3)、
群馬県立女子大学(1)、富山県立大学(1)、高崎経済大学(1)



◆私立4年制大学 81名

明治大学、立教大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、国士舘大学、学習院大学、
法政大学、武蔵大学、文教大学、獨協大学、城西大学 女子栄養大学、立正大学、
東京家政大学、東京電機大学、二松学舎大学、大東文化大学、亜細亜大学 など

◆私立短期大学 16名

青山学院女子短期、大妻女子大学短期、実践女子大学短期、東京家政大学短期 など

◆専修・専門学校 31名

大宮医療秘書、上尾中央医療、埼玉医大看護、埼玉医療福祉、高崎歯科衛生 など

◆公務員・就職 5名

埼玉県警(2)、田部井建設、ベルク、山佐屋

